

人類学研究所設立70周年記念シンポジウム

人類研の歩みと 人類学の未来

2019年12月7日(土)

会場 南山大学S棟S21教室

主催 南山大学人類学研究所
共催 中部人類学談話会

プログラム 司会 宮脇千絵 (南山大学・准教授/人類学研究所・第一種研究所員)

13:30 学長挨拶 鳥巢義文 (南山大学・学長)

13:35 趣旨説明 渡部森哉 (南山大学・教授/人類学研究所・所長)

13:40 山田仁史 (東北大学・准教授)

「ドイツ語圏人類学におけるP・W・シュミット」

14:25 クネヒト・ペトロ (南山大学・元教授/人類学研究所・元所長)

"Missionary and Anthropologist, a Contradiction?"

15:10 休憩

15:30 後藤明 (南山大学・教授/人類学研究所・第二種研究所員)

「人類研の目指したもの、そして目指すべきもの」

16:00 コメント 伊藤亜人 (東京大学・名誉教授)

16:20 休憩

16:30 総合討論

17:30 閉会の挨拶 吉田竹也 (南山大学・教授/人類学研究所・第二種研究所員)

18:00 懇親会 (会場:S棟3階 BISTRO CEZARS)

南山大学人類学研究所は、1949年に南山大学創立と同時に設立され、今年で70周年を迎えます。本シンポジウムでは、当研究所の設立と関わりの深いP・W・シュミットの功績、カトリック神言会の活動と人類学との接点、さらに当研究所が目指したものと今後について報告します。日本の人類学創成期において「総合人類学」を目指し、その発展の一翼を担った人類学研究所の歩みと、人類学が目指すべき未来について、一緒に考えてみませんか。